

経営会計専門家基礎プログラム履修案内

早稲田大学大学院会計研究科

1. 経営会計専門家養成プログラムについて

一般社団法人 日本経営会計専門家協会が実施する「経営会計専門家養成プログラム」は、連携する各大学院において実施する「経営会計専門家基礎プログラム」と、当該基礎プログラムの修了者として推薦された者に対し、一定の要件を満たす者を経営会計専門家として認定する「経営会計専門家認定プログラム」から構成されています。

早稲田大学大学院会計研究科では、「経営会計専門家基礎プログラム」（以下、本プログラム）を実施します。本プログラムを利用して経営会計専門家として認定されるためには、以下の手順をとる必要があります。

- ① 本研究科の正規生又は一般科目履修生¹となる（過去に在籍していたものを含む）
- ② 日本経営会計専門家協会に対して、本プログラムに参加することを登録する。このとき、本研究科の専任教員 1 名からの推薦が必要となる。
- ③ 本研究科において以下 2 および 3 に示す授業科目の合計 20 単位以上を修得した場合には、修得者の申請に基づき、本プログラム修了者として日本経営会計専門家協会に推薦される。
- ④ 日本経営会計専門家協会に推薦された者は、経営会計専門家認定プログラムを受講し、同協会から経営会計専門家として認定される。認定に必要な条件は以下の通り。
 - A 公認会計士・税理士・中小企業診断士およびこれらと同等とみなせる資格(USCPA など)
 - B 3年以上の実務経験（会計事務所やコンサルティングファーム、あるいは上場企業や地方自治体等の経理・財務部門での勤務）
 - C 日本経営会計専門家協会が指定する 2 名（本研究科の専任教員 1 名を含む）以上からの推薦

2. 本プログラム修了者としての推薦条件

2019 年度においては、次の制限の下、3 に示す授業科目の中から 20 単位以上を修得する必要があります。なお、複数年度にまたがって修得することは妨げられず、①については修得した年度において指定された授業科目を修得していれば足り、また、②については単位数を通算することができるものとします。

- ① 本研究科の授業科目の管理会計系統に設置されている「事業戦略管理会計 WS」は必修とする。
- ② 本研究科の授業科目の財務会計系統より 2 単位以上、管理会計系統より 4 単位以上、経営学／統計・アクチュアリー系統より 2 単位以上を修得しなければならない。

¹ 2019 年度秋 Semester の一般科目履修生になるためには、当該入試（出願期間は 6 月 27 日（木）まで、選考（口述試験）は 7 月 7 日（日））に合格する必要があります。

<https://www.waseda.jp/fcom/gsa/applicants/admission>

3. 授業科目 (2019 年度)

対象となる授業科目は、次年度以降、変更となる可能性があり、対象となる授業科目一覧は、毎年掲示します。ただし、2019 年度は、既に春semester(春クォーター・夏クォーター)が開始されているため、これから履修可能となるのは、秋semester(秋クォーター・冬クォーター)の科目のみとなります(線で消された科目は、春semester(春クォーター・夏クォーター)科目)。

系統	授業科目名	科目群
財務会計	財務会計 A(2 単位)	基礎
	財務会計 B(2 単位)	基礎
	財務会計 C(2 単位)	基礎
	金融機関の会計(2 単位)	実務・応用
	グローバル会計入門(2 単位)	実務・応用
管理会計	基礎管理会計(2 単位)	基礎
	管理会計 I(2 単位)	基礎
	管理会計 II(4 単位)	基礎
	基礎原価計算(2 単位)	基礎
	原価計算 A(2 単位)	基礎
	原価計算 B(2 単位)	基礎
	企業評価(2 単位)	実務・応用
	財務分析(2 単位)	実務・応用
	管理会計英文外書講読 I (USCMA 対応科目) (2 単位)	実務・応用
	管理会計英文外書講読 II (USCMA 対応科目) (2 単位)	実務・応用
	株主価値創造理論と IR(2 単位)	実務・応用
	事業再生実務(2 単位)	実務・応用
	事業戦略管理会計 WS*(2 単位)	WS
経営学/統計・アクチュアリー	数理統計基礎(2 単位)	基礎
	ビジネス数学(2 単位)	基礎
	経営財務(2 単位)	コア
	ビジネス確率統計(2 単位)	コア
	オペレーションズ・リサーチ(2 単位)	実務・応用
	人的資源管理(2 単位)	実務・応用
	マーケティング論(2 単位)	実務・応用
	CRM 実務(2 単位)	実務・応用
Professional Communication	Corporate Fraud Case Studies**(2 単位)	実務・応用
	International Business News and Trends**(2 単位)	実務・応用
	International Negotiation**(2 単位)	実務・応用
	Corporate Governance**(2 単位)	実務・応用

* WS(ワークショップ)科目は原則として科目履修生が履修できない科目であるが、この科目については人数を限定して開放する。

** 英語によって行われる科目